みんなで支えよう！なごやの子ども！

名古屋市は子どもと子育て家庭にやさしいまちをめざしています。

名古屋市子ども青少年局子ども未来企画部
放課後事業推進課　課長

高須　正和

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
TEL(052)972-3091　FAX(052)972-4119
E-mail:[redacted]



みんなで支えよう！なごやの子ども！

名古屋市は子どもと子育て家庭にやさしいまちをめざしています。

名古屋市子ども青少年局子ども未来企画部
放課後事業推進課
担当課長（放課後事業に係る企画調整）

山本　耕司

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
TEL:(052)972-3255　FAX:(052)972-4119
E-mail:[redacted]



みんなで支えよう！なごやの子ども！

名古屋市は子どもと子育て家庭にやさしいまちをめざしています。

名古屋市子ども青少年局子ども未来企画部
放課後事業推進課
課長補佐（放課後事業推進）

山　田　宗　典

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
TEL:052-972-3228　FAX:052-972-4119
E-mail:[redacted]



令和６年９月 10 日（火）

浜松市会派視察

資　料

１．　名古屋市の放課後施策の概要

２．　トワイライトスクール・ルームの運営体制

３．　トワイライトスクール・ルーム利用実績の推移

４．　トワイライトスクール・ルーム学年別参加状況

５．　調査内容

⑦

会派海外出張届出書

原本

令和6年11月13日

浜松市議会議長
鳥井徳孝 様

会派名　浜松市議会 市民クラブ
代表者氏名　北野谷富子 [redacted]

下記により、所属議員が会派の政務活動として、海外出張することになりましたので届け出ます。

記

1．出張期間　令和6年12月22日(日)～令和6年12月28日(土)　7日間

2．出張先　インド共和国（アーメダバード、ハイデラバード）

3．出張者　岩田邦泰

4．目的

1)スズキモーターグジャラート
インド人従業員の勤務状況やローカル企業等との取引を通して、インド人の特性やインド人との交流の可能性を探る。また、インドの風習、衛生事情、医療事業などの生活実態を把握する。

2)グジャラート州印日友好協会
インドとの市民レベルでの友好関係を構築するため、音楽、美術、伝統芸能など文化的な交流の可能性を探る。

3)アーメダバード市
インドとの市民レベルでの友好関係を構築するため、文化的な交流だけではなく、スポーツ、教育などあらゆる分野の交流の可能性を探る。

4)全日本空輸株式会社デリー事務所
日本とインドの交流人口の現状と拡大の可能性を学ぶとともに、交流を深めるための秘訣を探る。

5)インド工科大学ハイデラバード校(IITH)
すでに連携協定を締結している静岡大学との連携の強化及び、市内の他大学との学術交流の可能性を探る。また、IITH で学ぶ目的や今後の人生設計等について学生との意見交換を行う。

6)スズキイノベーションセンター(SIC)
インド人との交流を深める方法やインドの社会課題解決に挑戦している手法を学び、本市の課題解決に横展開できる手法であるか可能性を確認する。

※先方都合等により行程に変更の可能性あり

5．実施方法　本市と現地政府との協力・友好関係の更なる発展と推進のため、州政府関係やローカル企業、大学等を訪問し、インド高度人材の確保や企業・行政のDXなどの最新事業について現地調査をすることは、今後の本市の発展に必要不可欠と考える。よって会派会議において市民クラブより1名実施することを決定した。視察行程、内容、料金等を鑑み、阪急阪神ビジネストラベル社にて渡航する。

以上

(11)

（様式２）

団体名　浜松市議会 市民クラブ
提出日　令和 6年11月 13日

海外渡航の概要

1 渡航者　　様式3のとおり

2 渡航目的

本市と現地政府との協力・友好関係の更なる発展と推進のため、州政府関係やローカル企業、大学等を訪問し、インド高度人材の確保や企業・行政のＤＸなどの最新事業について現地調査する。

また、インド人の特性や風習、生活習慣等を理解して市民レベルでの友好関係を構築し、文化的な交流だけに留まることなく、企業、スポーツ、教育などあらゆる分野の交流拡大の可能性を探る。

3 日程　　様式4のとおり

4 渡航先国及び訪問予定政府関係機関等

インド共和国（グジャラード州政府、アーメダバード州政府）

5 便宜供与依頼事項

(1)訪問約束の取付け

12/23 ・スズキ・モーター・グジャラート社　訪問
・マンダル工業団地視察
・国際金融技術都市（GIFT シティー）
ネクスト・パーラト・ベンチャーズ開所イベント（夕食）

12/24 ・アーメダバード市長表敬訪問
・グジャラート州政府
（州首相/市長表敬訪問・文書交換）
・州首相主催昼食会
・アーメダバード経営者協会訪問
・現地関係者とのネットワーク構築会

12/25 ・全日本空輸㈱デリー事務所訪問

12/26 ・インド工科大学ハイデラバード校との覚書締結式
・スズキイノベーションセンター視察
・アップパールスダジアム視察

(2)各国事情の説明

なし

(3)通訳のあっせん

（様式２）

６ 旅券の種類

一般数次旅券 インドビザ申請

７ 旅行代理店

店　　名	株式会社 阪急阪神ビジネストラベル
	HANKYU HANSHIN BUSINESS TRAVEL. CO. . LTD
住　　所	東京都中央区日本橋大伝馬町 10-8 タキトミビル 5 階
担 当 者	[redacted]
電話番号	03-6745-7387
ファックス	03-6745-7386

８ 海外渡航事務担当者

所　　属	浜松市 議会事務局 議会総務課
氏　　名	岩崎 裕哉 （IWASAKI YUUYA）
電話番号	053-457-2505
ファクス	050-3730-5218
アドレス	gikai@city.hamamatsu.shizuoka.jp

９ その他

「たびレジ」へ登録済み

(7)

（様式３）

渡　航　者

	職名	氏名	読み仮名	連絡責任者	備考
①	浜松市議会議員 city council member	岩田 邦泰 Kuniyasu Iwata	いわた くにやす		

（様式4）

日　　程

令和6年11月13日現在

DAY	日付	曜日	場所	内容
1	12/22	日	日本→ アーメダバード	10:20　中部国際空港発【SQ671】 16:15　シンガポール着 18:40　シンガポール発【SQ504】 21:50　アーメダバード着 <アーメダバード泊>
2	12/23	月	アーメダバード	・スズキ・モーター・グジャラート社訪問 ・マンダル工業団地視察 ・国際金融技術都市（GIFT シティー） ネクスト・バーラト・ベンチャーズ 開所イベント（夕食） <アーメダバード泊>
3	12/24	火	アーメダバード	・アーメダバード市長表敬訪問（浜松市団） ・グジャラート州政府 （州首相/市長表敬訪問・文書交換） ・州首相主催昼食会 ・アーメダバード経営者協会（ジャパンセンター）訪問 ・現地関係者とのネットワーク構築会 <アーメダバード泊>
4	12/25	水	アーメダバード→ デリー→ ハイデラバード	8:40　アーメダバード発【UK946】 10:30　デリー着 ・(11:30 アポ確定) 全日本空輸㈱デリー支店訪問（空港周辺ホテル） 14:45　デリー発【UK899】 17:00　ハイデラバード着 <ハイデラバード泊>
5	12/26	木	ハイデラバード	11:00　インド工科大学ハイデラバード校との覚書 締結式　@IITH （昼食）IITH 学内ゲストハウス　※予定 (PM)・スズキイノベーションセンター視察 ・アップパールスタジアム視察 <ハイデラバード泊>

6	12/27	金	ハイデラバード→ シンガポール	11:15　ハイデラバード発【SQ519】 18:30　シンガポール着
7	12/28	土	シンガポール→ 日本	1:20　シンガポール発【SQ672】 8:30　中部国際空港着

旅　費　支　払　証　明　書

出張年月日	2024年(令和6年)12月22日(日)から12月28日(土) 6泊7日(内、1泊機中泊)
出張先 (目的)	インド共和国:アーメダバード、ハイデラバード 本市と現地政府との協力・友好関係の更なる発展と推進のため、州政府関係やローカル企業、大学等を訪問し、インド高度人材の確保や企業・行政のDXなどの最新事業について現地調査を行う。
出張者氏名	岩田邦泰

旅　費　額　内　訳

項　目		決算	金額	備考
渡航諸経費		ハ①	544,100 円	12/10㈱阪神阪急ビジネストラベルへ振込分 (詳細は下記、別途請求書の通り)
現地手配費用		ハ②	32,596 円	1/22㈱阪神阪急ビジネストラベルへ振込分 (詳細は下記、別途請求書の通り)
振込手数料		信	1,650 円	浜松磐田信用金庫 (詳細は下記、別途振込受付書の通り)
海外旅行保険		ギ	9,500 円	東京海上日動火災保険㈱ (15歳以上～69歳以下A4タイプ7日まで)
国内移動		ギ	5,940 円	浜松⇔中部国際空港 (詳細は国内行程表の通り)
インド(丙地方)	半日当 (12/22,24,26,27)	ギ	10,200 円	@ 2,550 円× 1 人× 4 日
	日当 (12/23,25)	ギ	10,200 円	@ 5,100 円× 1 人× 2 日
	食事料 (12/27)	ギ	4,620 円	@ 4,620 円× 1 人× 1 日
帰国日(丙)	日当 (12/28)	ギ	5,100 円	@ 5,100 円× 1 人× 1 日
合　計			623,906 円	

金額		百	拾	万	千	百	拾	円
		¥	6	2	3	9	0	6

上記の金額を支払ったことを証明します。

令和 7 年 1 月 31 日

会派名　浜松市議会 市民クラブ

代表者　北野谷富子 [redacted]

(詳細)

㈱阪急阪神ビジネストラベル　544,100 円・・・渡航諸経費
航空運賃、燃油サーチャージ、各国空港諸税、
中部空港施設使用料/保安サービス料、航空券発券手数料、
宿泊代、インド査証費用

㈱阪急阪神ビジネストラベル　32,596 ・・・現地手配費用
現地移動代,通訳用機器費用

浜松いわた信用金庫　1,650 円・・・振込手数料
12/10付け990円、1/22付け660円

東京海上日動火災㈱　9,500 円・・・海外旅行保険料(岩田議員立替払い)

岩田議員　36,080 円・・・国内移動、日当、食事料
国内移動交通費2,970×2＝5,940円
日当20,400円
食事料4,620円

※経費等の内訳については、別紙「インド共和国 視察」行程表、国内行程表、決算を参照。

浜松市議会 市民クラブ
「インド共和国 視察」 決算

【概　要】　日　程　　2024年12月22日(日)～12月28日(土) 6泊7日(内、1泊機中泊)
視察先　　インド共和国(アーメダバード、ハイデラバード)
参加者　　岩田邦泰

項目		単価	数	合計	課税		適用
日当	◆インド共和国(丙地方)	2,550	1 人	2,550	税込	ギ	12/22 機内食あり:半日当
	規定:日当5,100円／半日当2,550円	5,100	1 人	5,100	税込	ギ	12/23 社員寮食堂自己負担:日当
	半日当には、昼食代が含まれると考える。	2,550	1 人	2,550	税込	ギ	12/24 昼食あり:半日当
	※昼食の有無は、旅費行程の一環として含まれるか否かであり	5,100	1 人	5,100	税込	ギ	12/25 ランチミーティング自己負担:日当
	自己負担の場合は参加をしないとの判断ではない。	2,550	1 人	2,550	税込	ギ	12/26 昼食あり:半日当
	◆日本=帰国日(丙地方)	2,550	1 人	2,550	税込	ギ	12/27 機内食あり:半日当
	規定:日当5,100円／半日当2,550円	5,100	1 人	5,100	税込	ギ	12/28 昼食なし:日当
宿泊料	◆インド共和国(丙地方)						
	規定:宿泊料(1夜につき)15,500円						
	※宿泊料不足のため今回は実行なる。 ※次回は要参加。						
	アーメダバード泊(シングルユース,朝食付き)	16,900	1 人	16,900	非	ハ①	12/22
	アーメダバード泊(シングルユース,朝食付き)	16,900	1 人	16,900	非	ハ①	12/23
	アーメダバード泊(シングルユース,朝食付き)	16,900	1 人	16,900	非	ハ①	12/24
	ハイデラバード泊(シングルユース,朝食付き)	16,900	1 人	16,900	非	ハ①	12/25
	ハイデラバード泊(シングルユース,朝食付き)	16,900	1 人	16,900	非	ハ①	12/26
	※ホテル名は行程表を参照 ※宿泊費の考え方は、1泊2食(朝食付き)が原則						
食事料	◆インド共和国(丙地方)						
	規定:食事料(1夜につき)7,700円	4,620	1 人	4,620	税込	ギ	12/27 夕食なし(12/28機内朝食あり)
	※12/28機内朝食付きのため6割支給とする。7,700×0.6＝4,620円。						↑12/28深夜便:SQ872(1:20シンガポール発)
	※食事料は外国旅行における水際旅行及び航空旅行中の食費に充当し後当たりの実費により支給する。※朝食又は昼食等のほかに別に食事を要する場合に限り、支給する						
航空関係	◆シンガポール航空 運賃						
	中部→シンガポール→アーメダバード//ハイデラバード→シンガポール→中部	357,200	1 式	357,200	非	ハ①	
	◆シンガポール航空 燃油サーチャージ	0	1 式	0	非	ハ①	航空運賃に含む
	◆シンガポール航空 航空保険特別料金	0	1 式	0	非	ハ①	航空運賃に含む
	◆シンガポール航空 現地空港諸税	10,100	1 式	10,100	非	ハ①	
	◆シンガポール航空 中部空港施設使用料・保安	3,200	1 式	3,200	税込	ハ①	
	◆エアインディア 運賃	45,200	1 式	45,200	非	ハ①	
	アーメダバード→デリー→ハイデラバード						
	◆エアインディア 現地空港諸税	4,400	1 式	4,400	非	ハ①	
	◆航空券発券手数料	18,000	1 式	18,000	税込	ハ①	航空券手配、発券手数料
査証	◆インド査証費用	21,500	1 式	21,500	非	ハ①	業務査証
専用バス	◆現地移動代						
	12/22-12/25 アーメダバード	14,375	1 式	14,375	非	ハ②	借り上げバス4日間1台の一人当たり
	12/25 デリー	3,708	1 式	3,708	非	ハ②	借り上げバス1日間1台の一人当たり
	12/25-12/27 ハイデラバード	10,750	1 式	10,750	非	ハ②	借り上げバス3日間1台の一人当たり
通訳関係	◆通訳用機器1台						
	12/22-12/27 インド滞在中使用可	800	1 式	800	非	ハ②	岩田議員使用分
取扱手数料	◆旅行取扱手数料						
	1/9付け請求書の小計の10%相当額	29,633	×0.1	2,963	税込	ハ②	上記 四角 で囲む非課税額の消費税分
国内移動	◆往路:浜松⇔中部国際空港	※詳細は国内行程表を参照					※浜松駅⇔自宅のバス利用分は市内・近隣地等の施設で精算
	JR東海	680	2 回	1,360		ギ	浜松駅⇔豊橋駅
	名鉄快速特急(乗車券＋指定席)	2,290	2 回	4,580		ギ	豊橋駅⇔中部国際空港
手数料	振込手数料	990	1 回	990		信	12/10付 544,100円送金分
	振込手数料	660	1 回	660		信	1/22付 32,596円送金分
その他	◆海外旅行保険						
	東京海上日動火災保険㈱	9,500	1 人	9,500		ギ	A4タイプ(15-69歳以下)/7日まで
			合計	¥623,906			

544,100	ハ① ･･･㈱阪急阪神ビジネストラベル
32,596	ハ② ･･･㈱阪急阪神ビジネストラベル
1,650	信 ･･･浜松磐田信用金庫
45,560	ギ ･･･岩田議員(事前・現地含め立替分)
¥623,906	

2025/1/22 15:06

インド共和国視察における
宿泊費を実費とした理由書

※「インド共和国 視察」決算における宿泊料について

規定：宿泊料(1夜につき)15,500円　／　実費 16,900円

出張中に必要となる調整や、突発的なトラブルによるリスク等を踏まえ、静岡県ミッション団と同じホテルへ宿泊とした。同施設に宿泊しなければ業務遂行できないため、当該施設への指定宿泊とし、請求明細書差額を宿泊料として請求する。

浜松市議会　市民クラブ

会長　北野谷富子

浜松市議会 市民クラブ
「インド共和国 視察」行程表

【概要】 日　程　2024年12月22日（日）～12月28日（土）6泊7日（内、1日機内泊）

視察先　インド共和国（アーメダバード、ハイデラバード）

参加者　岩田邦泰

No.	期日	曜日	時刻	内容	朝食	昼食	夕食	備考
0	12/21	土	13:00	大平大橋バス停 【遠州鉄道】9－22：大平台1丁目～浜松（浜松駅行）				410円
			13:46	浜松駅　東海道本線（東海）（豊橋行）				680円
			14:32	豊橋駅　名鉄快速特急（一部特別車）（新鵜沼行）				1840円＋450円
			15:27	神宮前駅　名鉄ミュースカイ（全車特別車）（中部国際空港行）				
			15:48	中部国際空港　【現地ホテル：チュウブスクエア　前泊】				自費
1	12/22	月	10:20	中部国際空港発【SQ671便（シンガポール航空）】		機内食	機内食	
			16:15	シンガポール・チャンギ国際空港着（シンガポール）				
			18:40	シンガポール・チャンギ国際空港発【SQ504便（シンガポール航空）】				
			21:50	インド・アーメダバード空港着【専用車】（インド・アーメダバード）				
			22:30	ホテル着　【現地ホテル：ハイアットリージェンシーアーメダバード　泊】				
2	12/23	月	7:30	ホテル発【専用車】	ホテル	自己負担（請求書）	ご招待	
			10:00	① スズキ・モーター・グジャラート社訪問				
				SMG社員食堂（昼食）				
			13:30	② マンダル工業団地視察				
			17:00	③ 国際金融技術都市（GIFT CITY）視察				
				ネクスト・パーラト・ベンチャーズ開所イベント（夕食会）				
			20:15	ホテル着　【現地ホテル：ハイアットリージェンシーアーメダバード　泊】				
3	12/24	火	8:30	ホテル発【専用車】	ホテル	ご招待	自己負担（請求書）	
			9:00	④ アーメダバード市役所訪問（アーメダバード市長表敬）				
			11:00	⑤ グジャラート州政府訪問 及びグジャラート州商務大臣主催昼食会				
			15:00	⑥ アーメダバード経営者協会（ジャパンセンター）訪問				
			17:30	ホテル着　【現地ホテル：ハイアットリージェンシーアーメダバード　泊】				
			18:00	⑥' 現地関係者とのネットワーク構築会（夕食会）　宿泊先ホテルにて				
4	12/25	水	6:30	ホテル発【専用車】	ホテル・機内	自己負担（請求書）	機内食	
			7:00	アーメダバード空港着				
			8:40	アーメダバード空港発【AI2946便（エア・インディア）】				
			10:30	インディラ・ガンディー国際空港着（デリー）【専用車】				
			11:30	⑦ 全日本空輸㈱デリー支店MTG（昼食含む）				
			17:35	インディラ・ガンディー国際空港発【AI2879便（エア・インディア）】				
			19:50	ハイデラバード空港（ラジーヴ・ガンディー国際）着【専用車】				
			20:30	ホテル着　【現地ホテル：ル・メリディアン・ハイデラバード　泊】				
5	12/26	木	8:00	ホテル発【終日専用車】	ホテル	ご招待	自己負担（請求書）	
			9:30	⑧ インド工科大学ハイデラバード校/SIC訪問（MOU締結式・視察）				
			11:00	覚書締結式				
			午後	IITHゲストハウス（昼食）				
			14:00	インド工科大学ハイデラバード校出発				
			15:45	⑨ アップパールスタジアム（クリケット）視察				
			17:30	アップパールスタジアム（クリケット）発				
			19:30	トライデントハイデラバードホテル（夕食会）				
			21:30	ホテル着　【現地ホテル：ル・メリディアン・ハイデラバード　泊】				
6	12/27	金	8:00	ホテル発【専用車】	ホテル	機内食	自己負担	
			9:00	ハイデラバード空港（ラジーヴ・ガンディー国際）着				
			11:15	ハイデラバード空港（ラジーヴ・ガンディー国際）発【SQ519便（シンガポール航空）】				
			18:30	シンガポール・チャンギ国際空港着（シンガポール）　【空港泊】				
7	12/28	土	1:20	シンガポール・チャンギ国際空港発（シンガポール）発【SQ672便（シンガポール航空）】	機内食			
			8:30	中部国際空港着　解散				
			9:37	中部国際空港　名鉄ミュースカイ（全車特別車）（名鉄名古屋行）				1840円＋450円
			10:10	神宮前駅　名鉄特急（一部特別車）（豊橋行）				
			11:05	豊橋駅　東海道本線（東海）（浜松行）				680円
			12:11	浜松駅バス停 【遠州鉄道】9－22：浜松～大平大橋（大平台1丁目行）				410円

【現地ホテル】
■ アーメダバード　12月22日・23日・24日
ホテル名：Hyatt Regency Ahmedabad
住　　所：17/A, Ashram Road Ahmedabad, 380014 INDIA
電　　話：+91-079-40171234
■ハイデラバード　12月25日・26日
ホテル名：Le Meridien New Hyderabad
住　　所：Plot No 132 Miyapur Road, Gachibowli Hyderabad 500032, INDIA
電　　話：+91-040-42865550

⑦

浜松市議会 市民クラブ
「インド共和国 視察」
国内行程表

【往路　2024/12/21（土）検索条件：　大平大橋〔遠州鉄道〕→中部国際空港】

発着時間：13:06 発 → 15:48 着/所要時間：2 時間 42 分/乗車時間：2 時間 3 分・乗換回数：3 回/総額：2,970 円

■大平大橋

｜　[遠州鉄道]9 - 2 2 ：大平台 1 丁目～浜松(浜松駅行)

｜　13:06-13:31 [25 分] [redacted]円…(市内近接地等の旅費申請書件旅費支払証明書にて精算)

◇浜松駅/浜松　　おりば着・3 番線発　[乗換 7 分+待ち 8 分]

｜　東海道本線（東海）(豊橋行)　36.5km　　中・後

｜　13:46-14:21 [35 分]　　680 円

◇豊橋　　7 番線着　[乗換 5 分+待ち 6 分]

｜　名鉄快速特急（一部特別車）(新鵜沼行)　62.2km

｜　14:32-15:14 [42 分]　　1,840 円（　一般車　）

◇神宮前　　[乗換 2 分+待ち 11 分]

｜　ミュースカイ（全車特別車）(中部国際空港行)　33.5km

｜　15:27-15:48 [21 分]　　，（　指定席 450 円　）

■中部国際空港

行きの領収証については、
ICカードでの決済はなため
領収証はありません
岩田

【復路　2024/12/28（土）検索条件：　中部国際空港→大平大橋〔遠州鉄道〕】

発着時間：09:37 発 - 12:35 着/所要時間：2 時間 58 分/乗車時間：2 時間 6 分/乗換回数：3 回/総額：2,970 円

■中部国際空港

｜　ミュースカイ（全車特別車）(名鉄名古屋行)　33.5km

｜　09:37-09:58 [21 分]　　1,840 円（ 指定席 450 円 ）…

◇神宮前　　[乗換 2 分+待ち 10 分]

｜　名鉄特急（一部特別車）(豊橋行)　62.2km　　前

｜　10:10-10:56 [46 分]　　↓（　一般車　）

◇豊橋　　8 番線発　[乗換 5 分+待ち 4 分]

　東海道本線（東海）(浜松行)　36.5km

　11:05-11:40 [35 分]　　680 円

◇浜松/浜松駅　　3 番線着・3 番のりば発　[乗換 7 分+待ち 24 分]

　[遠州鉄道]9 - 2 2 ：浜松～大平台 1 丁目(大平台 1 丁目行)

　12:11-12:35 [24 分] [redacted]…(市内近接地等の旅費申請書件旅費支払証明書にて精算)

■大平大橋

領　収　書

74087

浜松市議会 市民クラブ 様

金額：　２２９０円
（消費税等　208円を含む）

印紙税申告納付につき名古屋中村税務署承認済
２２９０円

品目：乗車券類　税率：１０%対象

種別：現金

２０２４年１２月２８日
09：17

名古屋鉄道株式会社
T8180000103183 [redacted]
中部国際空港発行 03001

請 求 書

発行日:2024年12月06日

浜松市議会 市民クラブ 御中

岩田 邦泰 様

登録番号 :T4120001126778
株式会社 阪急阪神ビジネストラベル
〒103-0011
東京都中央区
日本橋大伝馬町10-8タキトミビル5階

MICE営業部
TEL:03-6745-7387
FAX:03-6745-7381

いつも格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。
尚、振込手数料はお客様にてご負担いただきますようお願い致します。

ご請求金額	¥544,100－
お支払い期限日	2024年12月20日

振込先	三菱UFJ／新橋駅前
	普通預金 3578805
	(株)阪急阪神ビジネストラベル

お問合せ番号
出発日：2024年12月22日（日）

責任者印　　担当者印

令和6年度 静岡県インド訪問団・浜松市団

請求明細		利用日	単価（円）	数	小計（円）
航空券代金 @416,900円x1名様 （別紙明細参照）【非課税】	外		416,900	1	416,900
航空券代金 @21,200円x1名様 （別紙明細参照）【税込-10%】			21,200	1	21,200
宿泊代金 @84,500円x1名様 （別紙明細参照）【非課税】	外		84,500	1	84,500
インド査証料 @21,500円x1名様 （別紙明細参照）【非課税】	外		21,500	1	21,500

消費税		金額(税込)	内消費税額
10%対象		21,200	1,927
軽減税率8%対象	※	0	0
課税対象外	外	522,900	0

合計金額	(A)	544,100
既入金額	(B)	0
今回請求額	(A-B)	544,100

2024年12月6日

請求明細書【国際航空券・宿泊代金・査証代】

浜松市議会　市民クラブ　御中

株式会社 阪急阪神ビジネストラベル
103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町10-8 タキトミビル5階
TEL: 03-6745-7387 FAX: 03-6745-7386
代表取締役社長　植澤　太郎
発行責任者: [redacted]
担当者 [redacted]
旅行業務取扱管理者 [redacted]

責任者印	担当者印
[redacted]	[redacted]

・岩田　邦嘉　様

●国際線区間：SQ（シンガポール航空）利用

項目	日付	利用機関・施設	単価(円)	数量	小計(円)	備考
航空券代金	12/22~12/28	SQ 航空運賃	357,200	1	357,200	全区間エコノミークラス
		中部～シンガポール～アーメダバード//ハイデラバード～シンガポール～中部				SQ（国際線）【非課税】
	12/22~12/28	SQ 燃油サーチャージ	0	1	0	燃油サーチャージ（※） 航空運賃に含む
		中部～シンガポール～アーメダバード//ハイデラバード～シンガポール～中部				（※）燃油料は変動制です【非課税】
	12/22~12/28	SQ 航空保険特別料金	0	1	0	航空保険特別料金 航空運賃に含む
		中部～シンガポール～アーメダバード//ハイデラバード～シンガポール～中部				【非課税】
	12/22~12/28	SQ 現地空港諸税	10,100	1	10,100	各国空港諸税
		各国空港諸税				【非課税】
	12/22~12/28	SQ 中部空港施設使用料・保安サービス料	3,200	1	3,200	中部空港旅客施設使用料・保安サービス料
		中部空港旅客施設使用料・保安サービス料				【税込・10%】
	12/22~12/28	AI 航空運賃	45,200	1	45,200	全区間エコノミークラス
		アーメダバード～デリー～ハイデラバード				AI（インド国内線）【非課税】
	12/22~12/28	AI 現地空港諸税	4,400	1	4,400	各国空港諸税
		各国空港諸税				【非課税】
発券手数料	12/22~12/28	航空券発券手数料	18,000	1	18,000	航空券手配・発券手数料
		SQ・AI航空券				【税込・10%】
宿泊代	12/22~12/25	Hyatt Regency Ahmedabad	50,700	1	50,700	シングルユース・朝食付
アーメダバード		シングルユース・朝食付（1泊）16900円x3泊				3泊【非課税】
宿泊代	12/25~12/27	Le Meridien Hyderabad	33,800	1	33,800	シングルユース・朝食付
ハイデラバード		シングルユース・朝食付（1泊）16899円x2泊				2泊【非課税】
インド査証	12/22	インド査証実費	21,500	1	21,500	事務査証
		事務査証				【非課税】
					0	
					0	
					0	
請求金額 <合計>					544,100	(円)

○航空券スケジュール

12/22(日)	SQ671 中部 10:20 - シンガポール 16:15	エコノミークラス
12/22(日)	SQ504 シンガポール 18:40 - アーメダバード 21:50	エコノミークラス
12/25(水)	AI2946 アーメダバード 08:40 - デリー 10:30	エコノミークラス
12/25(水)	AI2879 デリー 17:35 - ハイデラバード 19:50	エコノミークラス
12/27(金)	SQ519 ハイデラバード 11:15 - シンガポール 18:30	エコノミークラス
12/28(土)	SQ672 シンガポール 01:20 - 中部 08:30	エコノミークラス

お問合せNo. : [redacted]　(7)　ReceiptNo. : [redacted]

発行日：2025年01月23日

RECEIPT
領　収　書

浜松市議会　市民クラブ　御中

¥ 544,100—

金種： 振込

THE ABOVE MENTIONED AMOUNT HAS BEEN DULY RECEIVED
上記のお振込金額正に領収致しました。

ご旅行代金として
令和６年度静岡県インド訪問団・浜松市団
2024年12月22日～12月28日
別紙、領収書明細書のとおり

１名様
岩田邦泰様

HANKYU HANSHIN BUSINESS TRAVEL
株式会社 阪急阪神ﾋﾞｼﾞﾈｽﾄﾗﾍﾞﾙ　ＭＩＣＥ営業部
〒103-0011　東京都 中央区 日本橋大伝馬町10-8 タキトミビル5階

200円

[redacted]

[redacted]

発行担当者 [redacted]

【領収印無きもの及び金額訂正したものは無効です】

2025年1月23日

領収書明細書【国際航空券・宿泊代金・査証代】

浜松市職金　市民クラブ　御中

株式会社 阪急阪神ビジネストラベル
103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町13-8 タキトミビル5階
TEL: 03-6745-7387 FAX: 03-6745-7388
代表取締役社長　福瀬　太郎
発行責任者：[redacted]
担当者：[redacted]
旅行業務取扱管理者：[redacted]

承認者印	担当者印
[redacted]	[redacted]

・岩田　邦泰　様

●国際線区間：SQ（シンガポール航空）利用

項目	日付	利用機関・施設	単価（円）	数量	小計（円）	備考
航空券代金	12/22-12/28	SQ 航空運賃	357,200	1	357,200	全区間エコノミークラス
		中部～シンガポール～アーメダバード//ハイデラバード～シンガポール～中部				SQ（国際線）【非課税】
	12/22-12/28	SQ 燃油サーチャージ	0	1	0	燃油サーチャージ（※） 航空運賃に含む
		中部～シンガポール～アーメダバード//ハイデラバード～シンガポール～中部				（※）燃油料は実費制です【非課税】
	12/22-12/28	SQ 航空保険特別料金	0	1	0	航空保険特別料金　航空運賃に含む
		中部～シンガポール～アーメダバード//ハイデラバード～シンガポール～中部				【非課税】
	12/22-12/28	SQ 現地空港諸税	10,100	1	10,100	各国空港諸税
		各国空港諸税				【非課税】
	12/22-12/28	SQ 中部空港施設使用料・保安サービス料	3,200	1	3,200	中部空港旅客施設使用料・保安サービス料
		中部空港旅客施設使用料・保安サービス料				【税込・10%】
	12/22-12/28	AI 航空運賃	45,200	1	45,200	全区間エコノミークラス
		アーメダバード～デリー～ハイデラバード				AI（インド国内線）【非課税】
	12/22-12/28	AI 現地空港諸税	4,400	1	4,400	各国空港諸税
		各国空港諸税				【非課税】
発券手数料	12/22-12/28	航空券発券手数料	18,000	1	18,000	航空券手配・発券手数料
		SQ・AI航空券				【税込・10%】
宿泊代 アーメダバード	12/22-12/25	Hyatt Regency Ahmedabad	50,700	1	50,700	シングルユース・朝食付
		シングルユース・朝食付（1泊）16900円x3泊				3泊【非課税】
宿泊代 ハイデラバード	12/25-12/27	Le Meridien Hyderabad	33,800	1	33,800	シングルユース・朝食付
		シングルユース・朝食付（1泊）16900円x2泊				2泊【非課税】
インド査証	12/22	インド査証費用	21,500	1	21,500	業務査証
		業務査証				【非課税】
					0	
					0	
					0	
領収金額 <合計>					544,100	（円）

○航空券スケジュール

12/22（日）	SQ671 中部 10:20 – シンガポール 16:15	エコノミークラス
12/22（日）	SQ504 シンガポール 18:40 – アーメダバード 21:50	エコノミークラス
12/25（水）	AI2946 アーメダバード 08:40 – デリー 10:30	エコノミークラス
12/25（水）	AI2879 デリー 17:35 – ハイデラバード 19:50	エコノミークラス
12/27（金）	SQ519 ハイデラバード 11:15 – シンガポール 18:30	エコノミークラス
12/28（土）	SQ672 シンガポール 01:20 – 中部 08:30	エコノミークラス

請 求 書 ①

発行日:2025年01月09日

浜松市議会 市民クラブ 御中

登録番号 :T4120001126778
株式会社 阪急阪神ビジネストラベ[redacted]
〒103-0011
東京都中央区
日本橋大伝馬町10-8タキトミビル5階
MICE営業部
[redacted]
TEL:03-6745-7387
FAX:03-6745-7381

いつも格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。
尚、振込手数料はお客様にてご負担いただきますようお願い致します。

ご請求金額	¥32,596—
お支払い期限日	2025年01月31日

振込先	三菱UFJ／新橋駅前
	普通預金 3578805
	(株)阪急阪神ビジネストラベル

お問合せ番号[redacted]
出発日 : 2024年12月22日 (日)

責任者印	担当者印
[redacted]	[redacted]

令和6年度 静岡県インド訪問団・浜松市団

請求明細	利用日	単価 (円)	数	小計 (円)
現地手配費用（別紙明細参照）【非課税】 外		29,633	1	29,633
現地手配費用 （別紙明細参照）【課税・税込10%】		2,963	1	2,963

消費税		金額(税込)	内消費税額
10%対象		2,963	269
軽減税率8%対象	※	0	0
課税対象外	外	29,633	0

合計金額	(A)	32,596
既入金額	(B)	0
今回請求額	(A-B)	32,596

12/6 申請書　13/10 振込

(7)

1/9付請求書　1/22振込

(写し)

キャッシュサービス ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます

浜松いわた信用金庫

お取扱日	取扱金庫・店番	端末 取扱通番
07・01・22	1503011	7124

カード発行金融機関 店番　口座番号

****-****-********

万円券(枚)	五千円券(枚)	二千円券(枚)	千円券(枚)	お取引金額
03	000	00003		¥32,596

お取引内容	お取引後残高
お振込	¥0

手数料	¥660	ページ	硬貨	¥256
時刻	11:23		おつり	

ご利用ありがとうございました。

(写し)

キャッシュサービス ご利用控

毎度ご利用いただきありがとうございます

浜松いわた信用金庫

お取扱日	取扱金庫・店番	端末 取扱通番
07・01・22	1503011	7124

カード発行金融機関 店番　口座番号

****-****-********

万円券(枚)	五千円券(枚)	二千円券(枚)	千円券(枚)	お取引金額
03	000	00003		¥32,596

お取引内容	お取引後残高
お振込	¥0

手数料	¥660	ページ	硬貨	¥256
時刻	11:23		おつり	

ご利用ありがとうございました。

(7)

2025年1月9日

請求明細書【現地手配費用】(移動・ガイド・通訳・会議・通信)

浜松市議会　市民クラブ　御中

株式会社 阪急阪神ビジネストラベル
103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町10-8 タキトミビル5階
TEL: 03-6745-7387　FAX: 03-6745-7386
代表取締役社長　福澤　太郎
発行責任者 [redacted]
担当者 [redacted]
旅行業務取扱管理者 [redacted]

責任者印	担当者印
[redacted]	[redacted]

旅行名：浜松市インド訪問団	旅行期間：2024/12/22-12/28	人員(名)	1

❶現地手配費用

項目	日付	利用機関・施設	単価(円)	数量	小計(円)	備考
現地移動代	12/22-12/26	専用バス・大型/BharatBenz(約40席) 4日間	14,375	1	14,375	借り上げバス(デラックス・BgaratBenz) 4日間
	アーメダバード	12/22 AMD空港送迎 12/23 AMD郊外視察 12/24 AMD市内・近郊視察 12/25 AMD空港送迎				1台 <非課税>
	12/25	専用バス・大型/BharatBenz(約40席) 1日間	3,708	1	3,708	借り上げバス(デラックス・BharatBenz) 1日間
	デリー	12/25 DEL空港～デリー市内～DEL空港				1台 <非課税>
	12/25-12/27	専用バス・大型/BharatBenz(約40席) 3日間	10,750	1	10,750	借り上げバス(デラックス・BharatBenz) 3日間
	ハイデラバード	12/25 HYD空港～HYD市内視察 12/26 HYD市内・郊外視察 12/27 HYD空港送迎				1台 <非課税>
					0	
現地ガイド					0	
					0	
通訳					0	
					0	
会議室					0	
					0	
					0	
通訳用機器	12/22-12/27	音声ガイドシステム	800	1	800	受信機1台
		7/22-7/27 インド滞在中使用可				ご参加者 <非課税>
					0	
海外携帯電話					0	
					0	
小計					29,633	
取扱手数料	旅行取扱手数料(旅行代金合計金額の10%)相当額				2,963	【課税・税込10%】
	現地手配費用 合計				32,596	(円)

お問合せNo. : [redacted]

ReceiptNo. : [redacted]

発行日：2025年02月03日

RECEIPT
領　収　書

浜松市議会　市民クラブ　御中

¥ 32,596—

金種： 振込

THE ABOVE MENTIONED AMOUNT HAS BEEN DULY RECEIVED
上記のお振込金額正に領収致しました。

ご旅行代金として
令和６年度　静岡県インド訪問団・浜松市団
2024年12月22日～12月28日
別紙、領収書明細書のとおり

HANKYU HANSHIN BUSINESS TRAVEL
株式会社 阪急阪神ﾋﾞｼﾞﾈｽﾄﾗﾍﾞﾙ　ＭＩＣＥ営業部
〒103-0011　東京都 中央区 日本橋大伝馬町10-8 タキトミビル5階

発行担当者 [redacted]

[redacted]

【領収印無きもの及び金額訂正したものは無効です】

(7)

2025年2月3日

領収書明細書【現地手配費用】(移動・ガイド・通訳・会議・通信)

浜松市議会　市民クラブ　御中

株式会社 阪急阪神ビジネストラベル
103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町10-8 タキトミビル5階
TEL: 03-6745-7387　FAX: 03-6745-7386
代表取締役社長　福澤　太郎
発行責任者: [redacted]
担当者: [redacted]
旅行業務取扱管理者: [redacted]

旅行者印	担当者印
[redacted]	[redacted]

旅行名：浜松市インド訪問団	旅行期間：2024/12/22~12/28	人員(名)	1

●現地手配費用

項目	日付	利用機関・施設	単価(円)	数量	小計(円)	備考
現地移動代	12/22-12/25	専用バス・大型/BharatBenz(約40席)　4日間	14,375	1	14,375	借り上げバス(デラックス・BgaratBenz)　4日間
	アーメダバード	12/22 AMD空港送迎 12/23 AMD郊外視察 12/24 AMD市内・通勤視察 12/25 AMD空港送迎				1台　<非課税>
	12/25	専用バス・大型/BharatBenz(約40席)　1日間	3,708	1	3,708	借り上げバス(デラックス・BharatBenz)　1日間
	デリー	12/25 DEL空港~デリー市内~DEL空港				1台　<非課税>
	12/25-12/27	専用バス・大型/BharatBenz(約40席)　3日間	10,750	1	10,750	借り上げバス(デラックス・BharatBenz)　3日間
	ハイデラバード	12/25 HYD空港~HYD市内視察 12/26 HYD市内・近郊視察 12/27 HYD空港送迎				1台　<非課税>
					0	
現地ガイド					0	
					0	
通訳					0	
					0	
会議室					0	
					0	
					0	
通訳用機器	12/22-12/27	音声ガイドシステム	800	1	800	受信機1台
		7/22~7/27 インド滞在中使用可				ご参加者　<非課税>
					0	
海外携帯電話					0	
					0	
小計					29,633	
取扱手数料	旅行取扱手数料(旅行代金合計金額の10%)相当額				2,963	【課税・税込10%】
領収金額　合計					32,595	(円)

お問合せNo. : [redacted]

ReceiptNo. : [redacted]

発行日：2025年02月03日

RECEIPT
領　収　書

浜松市議会　市民クラブ　御中

¥ 19,910－

金種： 振込

THE ABOVE MENTIONED AMOUNT HAS BEEN DULY RECEIVED
上記のお振込金額正に領収致しました。

ご旅行代金として
令和６年度　静岡県インド訪問団・浜松市団
2024年12月22日～12月28日
別紙、領収書明細書のとおり

１名様
岩田邦泰様

HANKYU HANSHIN BUSINESS TRAVEL
株式会社 阪急阪神ﾋﾞｼﾞﾈｽﾄﾗﾍﾞﾙ　ＭＩＣＥ営業部
〒103-0011　東京都 中央区 日本橋大伝馬町10-8 タキトミビル5階

[redacted]

発行担当者 [redacted]

【領収印無きもの及び金額訂正したものは無効です】

(7)

2025年2月3日

領収書明細書【食事代金】

浜松市議会　市民クラブ　御中

株式会社 阪急阪神ビジネストラベル
103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町10-8 タキトミビル5階
TEL: 03-6745-7387 FAX: 03-6745-7386
代表取締役社長　福澤　太郎
発行責任者: [redacted]
担当者: [redacted]
旅行業務取扱管理者: [redacted]

責任者印	担当者印
[redacted]	[redacted]

・岩田　邦泰　様

●食事代金

項目	日付	利用機関・施設	単価(円)	数量	小計(円)	備考
食事代	12/23 昼食	【昼食】SMG茶内食堂 和食	2,800	1	2,800	和食 <非課税>
					0	
食事代	12/24 ネットワーク	【夕食】ハイアットリージェンシー パーティー	5,000	1	5,000	パーティー <非課税>
					0	
食事代	12/25 昼食	【昼食】IBISホテル・デリー ブッフェ	5,500	1	5,500	ブッフェ <非課税>
					0	
食事代	12/26 夕食	【夕食】TRIDENT HOTEL イタリアン	4,800	1	4,800	イタリアン <非課税>
					0	
					0	
					0	
					0	
					0	
					0	
					0	
					0	
					0	
					0	
					0	
					0	
小計					18,100	
取扱手数料	旅行取扱手数料(旅行代金合計金額の10%)相当額				1,810	(課税・税込10%)
領収金額 合計　(円)					19,910	

請求書

発行日：2025年01月10日
請求書NO：[redacted]

浜松市議会　市民クラブ　御中
岩田　邦泰　様

登録番号　：T4120001126778
株式会社 阪急阪神ビジネストラベル
〒103-0011
東京都中央区
日本橋大伝馬町10-8タキトミビル5階

MICE営業部
担当：田辺　正徳
TEL：03-6745-7387
FAX：03-6745-7381

いつも格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。
尚、振込手数料はお客様にてご負担いただきますようお願い致します。

ご請求金額	¥19,910－
お支払い期限日	2025年01月31日

振込先	三菱UFJ／新橋駅前
	普通預金　3578805
	（株）阪急阪神ビジネストラベル

お問合せ番号：[redacted]
出発日：2024年12月22日（日）

責任者印	担当者印
	[redacted]

令和6年度　静岡県インド訪問団・浜松市団

請求明細	利用日	単価（円）	数	小計（円）
食事代（別紙明細参照）【非課税】　外		18,100	1	18,100
食事代（別紙明細参照）【課税・税込10%】		1,810	1	1,810

消費税	金額（税込）	内消費税額
10%対象	1,810	165
軽減税率8%対象　※	0	0
課税対象外　外	18,100	0

合計金額	(A)	19,910
既入金額	(B)	0
今回請求額	(A−B)	19,910

2025年1月10日

請求明細書【食事代金】

浜松市議会　市民クラブ　御中

株式会社 阪急阪神ビジネストラベル
103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町10-8 タキトミビル5階
TEL: 03-6745-7387 FAX: 03-6745-7385
代表取締役社長　福澤　太郎
発行責任者 [redacted]
担当者 [redacted]
旅行業務取扱管理者 [redacted]

責任者印	担当者印
[redacted]	[redacted]

・岩田　邦泰　様

●食事代金

項目	日付	利用機関・施設	単価(円)	数量	小計(円)	備考
食事代	12/23 昼食	【昼食】SMG浜内食堂 和食	2,800	1	2,800 0	和食 <非課税>
食事代	12/24 ネットワーク	【夕食】ハイアットリージェンシー パーティー	5,000	1	5,000 0	パーティー <非課税>
食事代	12/25 昼食	【昼食】IBISホテル・デリー ブッフェ	5,500	1	5,500 0	ブッフェ <非課税>
食事代	12/26 夕食	【夕食】TRIDENT HOTEL イタリアン	4,800	1	4,800 0	イタリアン <非課税>
					0	
					0	
					0	
					0	
					0	
					0	
					0	
					0	
					0	
					0	
					0	
小計					18,100	
取扱手数料	旅行取扱手数料(旅行代金合計金額の10%)相当額				1,810	【課税・税込10%】
	食事代　合計　(円)				19,910	

(7)

保険料領収証

領収証番号	[redacted]
証券番号	

TOKIO MARINE NICHIDO

ご契約者（または被保険者）	岩田　邦泰　様										
保険の種類	傷害・旅行傷害										
保険期間	始期日（契約内容変更依頼日）	令和　6年　12月　22日から								領収金額	¥9,500-
	満期日	令和　6年　12月　28日まで									
払込方法等		回払 年目		回目		回分			月分		
保険の対象	申込書（契約内容変更依頼書）記載に同じ					備考					

（注）手書きや訂正したものは無効です。

上記保険料（領収金額欄記載の額）正に領収いたしました。

[redacted]

東京海上日[redacted]保険株式会社

連絡先 スズキビジネス

TEL　053－447－1718

印紙税申告納付につき簡町税務署承認済	領収日	令和　6年 12月 4日

＜ご注意＞

1．この保険契約の内容は、ご提出いただいた申込書（契約内容変更依頼書）に記載されたとおりですので、必ず申込書内容と一致していることをご確認ください。

2．以下の場合には、お手数ながら下記へご連絡くださいますようお願い申し上げます。
①手書きの場合（機械印字でない場合）、機械印字が訂正されている場合、および社印がない場合
②ご契約後１か月以上経過しても保険証券類が届かない場合
③別途お届けする保険証券類の内容がご契約内容と異なっている場合

お客様相談センター
0120-071-281（フリーダイヤル）
受付時間：平日　午前9時～午後6時
土日祝　午前9時～午後5時
（年末年始を除く）

（様式13）

⑦

海外出張報告書

令和７年１月31日

浜松市議会議長
鳥井徳孝 様

会　派　名　　浜松市議会 市民クラブ
代表者氏名　　会長　北野谷富子 [redacted]
（署名又は記名押印）

令和６年11月13日付届け出ました、所属議員の海外出張につきまして、

下記のとおり報告します。

記

1　出張期間
令和６年12月22日(日)から令和６年12月28日(土)まで

2　出張先
インド共和国（アーメダバード、ハイデラバード）

3　出張の理由
本市と現地政府との協力・友好関係のさらなる発展と推進のため、州政府関係やローカル企業、大学等を訪問し、インド高度人材の確保や企業・行政のＤＸなどの最新事業について現地調査をする。また、インド人の特性や風習、生活習慣等を理解して市民レベルでの友好関係を構築し、文化的な交流だけに留まることなく、企業、スポーツ、教育などあらゆる分野の交流拡大の可能性を探る。

4　出張者（氏名印）
岩田邦[redacted]

5　出張の顛末
別紙「市民クラブ 海外視察報告書」の通り

以上

(7)

海外旅行保険証券
OVERSEAS TRAVEL INSURANCE POLICY

保険契約者 CONTRACTOR
〒 432-8061
住所 静岡県 浜松市 中央区 入野町
ADDRESS ２００３６－８
氏名 Ｍｒ. IWATA KUNIYASU
NAME

[redacted]

当社は、地球環境保護のために紙資源の使用量削減に取り組んでいます。
当社Webサイト(https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/service/travel/kaigai/guide/2404/)で「海外旅行傷害普通保険約款および特約（海外旅行保険あんしんガイドブック）」（サービスに関するご案内（海外旅行保険 あんしんガイドブック））の詳細をご覧ください。左記QRコードを読み込んで上記のWebサイトにアクセスすることもできます。

2412006 0001 9375

海外旅行傷害普通保険約款および特約その他この保険証券に記載したところに従い、下記のとおり海外旅行保険契約を締結し、その証として保険証券を発行します。

証券番号 POLICY NO. [redacted]
取扱連絡先 海外旅行保険あんしんガイドブックをご参照ください。
営業店 静岡自営スズキ
（1578） OFFICE 電 053-454-8946
代理店／仲立人 スズキビジネス
（2208） AGENT/BROKER 電 053-447-1718
契約者 CODE OF CONTRACTOR
（ ）
営業所情報 7620 [redacted]

[redacted] FAX番号
ご契約日 DATE 2024年12月 3日 作成日 DATE SIGNED IN 2024年12月 6日
ご契約内容 CONTRACT
主たる旅行先 DESTINATION アジア ASIA 旅行目的 PURPOSE 商用 ON BUSINESS
保険期間 PERIOD OF INSURANCE 2024/12/22 － 2024/12/28 7D 保険期間が1年、364日を超過します。
共保割合

精算区分：

合計被保険者数 TOTAL NUMBER OF INSUREDS 1人
合計保険料 TOTAL PREMIUM 傷病見舞金（一時払） ¥9,500

その他証券類記載事項 OTHER ITEMS

明細番号 SPECIFICATION NO. 00001 保険料（明細）SPECIFICATION PREMIUM ¥9,500 他の保険契約等 OTHER DECLARATIONS 無
保険期間（明細） PERIOD OF INSURANCE 2024/12/22 － 2024/12/28 7D 保険期間が1年、364日を超過します。

補償の対象となる方（ご旅行者（被保険者）） INSURED

氏名 NAME SAME AS THE CONTRACTOR
満年齢(始期日時点) AGE 57歳 生年月日 THE DATE OF BIRTH [redacted]
電話番号 [redacted] 性別 SEX [redacted]
契約タイプ A4 被保険者数 NUMBER OF INSUREDS 1人
☆海外旅行中に従事する職業・職務 OCCUPATION WHILE TRAVELING
補償項目、保険金額等 COVERAGE / LIMIT OF INDEMNITY

傷害死亡	INJ. DEATH	¥50,000,000
傷害後遺障害	INJ. PERMAN. DISABIL.	¥50,000,000
治療・救援費用	MED.&RES. EXP.	無制限 UNLIMITED
疾病死亡	SICK DEATH	¥10,000,000
賠償責任（免責金額¥0）	LIAB.(DEDUCTIBLE¥0)	¥100,000,000
携行品損害（免責金額¥0）	BAG.(DEDUCTIBLE¥0)	¥300,000
応急治療・救援費用	PRE-EXISTING SICKNESS TREATMENT	¥3,000,000
航空機寄託手荷物遅延等	BAG. DELAY EXP.	¥30,000

死亡保険金受取人氏名 BENEFICIARY NAME
被保険者との関係 RELATIONSHIP WITH INSURED
その他の特約等 SPECIAL CONDITIONS （ここに記載された特約の名称は通称です。）
傷害死亡保険金一部修正 ENDORSEMENT PARTIALLY AMENDING INJ. DEATH, ETC. 免責等に関する特約 SANCTION LIMITATION AND EXCLUSION CLAUSE／航空機寄託手荷物遅延等 ETC. DELAY EXP. ／

変更日 DATE OF ALTERATION
補償変更理由 REASON OF CONTRACT
明細変更理由 REASON OF SPECIFICATION

（注）☆が付された事項は、内容の変更が生じた場合に、遅滞なく弊社にご通知をいただく必要がある事項（通知事項）です。ご通知がない場合は、お支払いする保険金が削減されることがありますのでご注意ください。

●保険証券に対象者のないもの、または印字表示が変更されているものは無効です。また、本証記載事項が事実に反した場合は保険契約は効力を失うことがありますので記載事項については次のためにご確認ください。●補償内容、保険金額等欄に保険金額が表示されている場合には、当該担保特約がセットされます。●「その他の特約等」欄で「※」印のある特約は、全特約にセットされます。●「携行品損害」または「留学生生活用動産損害」に保険金額が記載されている場合で免責金額0円のときは、スーツケース修理サービスがご利用いただけます。「その他の特約等」欄に「傷害等機密漏洩30万円（携行品損害）」と表示されている場合は、盗難、強盗および航空会社等寄託手荷物による損害については30万円が保険期間中の限度となります。●応急治療・救援費用特約をセットした場合、この特約に係る治療・救援費用保険金額は300万円または治療・救援費用保険金額のいずれか低い方となります。●日本から海外へ旅行するご契約の場合、サービス利用時等に本紙が必要となりますので、ご出発の際には本紙をお持ちください。

PHCS
Multi

マルチプランご入会の
医療相談のサービスを
受けるためのネットワークを
構築しております。

◇
1
Ref
EY187777
◇

●Tokio Marine & Nichido Fire Insurance Co., Ltd. (hereinafter called this Company) hereby provides an Overseas Travel Insurance Contract subject to the Overseas Travel Insurance General Conditions and any other provisions attached hereto or endorsed or otherwise expressed hereon. In witness whereof, I, Managing Director of this Company, have signed this Policy for and on behalf of this Company. ●This Policy shall be null and void and shall not be binding upon this Company if the seal of the Company's President is not pressent or any alteration of printed words has occurred. ●In cases where the insured amount is stated in the COVERAGE/LIMIT OF INDEMNITY column, the marked endorsement shall apply. ●The special condition that "※" is printed in the SPECIAL CONDITIONS column is applied to all specifications. ●The amount of indemnity payable for theft, robbery or the non-delivery of baggage in the custody of an airline company, etc. during the covered period shall be limited to 300,000 yen of the limit of 300,000 yen for "Theft, etc. (damage to baggage)" in the SPECIAL CONDITIONS column is printed. ●The amount of indemnity payable for Pre-Existing Medical Expenses is equal to the amount of indemnity payable for Medical and Rescuer's Expenses. But if the limit of indemnity in the Medical and Rescuer's Expenses exceeds 3,000,000 yen, the amount of indemnity payable for Pre-Existing Medical Expenses during the covered period shall be limited to 3,000,000 yen.

1/ 1

⑦

市民クラブ　海外視察報告書

1. 期間　　令和6年12月22日(日)～12月28日(土)7日間

2. 行先　　インド共和国(アーメダバード、デリー、ハイデラバード)

3. 出張者　　岩田邦泰　1名

上記内容で視察を行って参りましたので、ご報告申し上げます。



アーメダバード市のランドマーク　アタルブリッジにて

2024.11.05

【浜松市団】12月インド渡航概要

浜松市産業部産業振興課

1.浜松市団概要

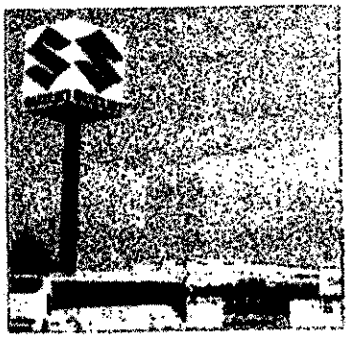
■　参加者属性：浜松市長、浜松市議会議長、浜松商工会議所会頭・副会頭産業業支援機関他

2.行程（案）

DAY	日付	曜日	場所	内容
1	12/22	日	日本→ アーメダバード	10:20　中部国際空港発【SQ671】 16:15　シンガポール着 18:40　シンガポール発【SQ504】 21:50　アーメダバード着 <アーメダバード泊>
2	12/23	月	アーメダバード	・スズキ・モーター・グジャラート社訪問 ・マンダル工業団地視察 ・国際金融技術都市（GIFT シティー） ネクスト・バーラト・ベンチャーズ 開所イベント（夕食） <アーメダバード泊>
3	12/24	火	アーメダバード	・アーメダバード市長表敬訪問（浜松市団） ・グジャラート州政府 （州首相/市長表敬訪問・文書交換） ・州首相主催昼食会 ・アーメダバード経営者協会（ジャパンセンター） 訪問 ・現地関係者とのネットワーク構築会 <アーメダバード泊>
4	12/25	水	アーメダバード→ デリー→ ハイデラバード	8:40　アーメダバード発【UK946】 10:30　デリー着 ・(11:30 アポ(確定) 全日本空輸㈱デリー支店訪問（空港周辺ホテル） 14:45　デリー発【UK899】 17:00　ハイデラバード着 <ハイデラバード泊>
5	12/26	木	ハイデラバード	11:00　インド工科大学ハイデラバード校との覚書 締結式　@IITH (昼食) IITH 学内ゲストハウス　※予定 (PM)・スズキイノベーションセンター視察 ・　・アップパールスタジアム視察 <ハイデラバード泊>

6	12/27	金	ハイデラバード→ シンガポール	11:15　ハイデラバード発【SQ519】 18:30　シンガポール着
7	12/28	土	シンガポール→ 日本	1:20　シンガポール発【SQ672】 8:30　中部国際空港着

12/23①スズキモーターグジャラート(SMG)



調査目的

○インド人従業員の勤務状況や、ローカル企業等との取引を通し、インド人の特性やインド人との交流の可能性を探る。また、インドの風習、衛生事情、医療事業などの生活実態を把握するべく訪問。

概要

○スズキ株式会社における四輪生産会社。2014年にスズキ株式会社の子会社として設立。2023年11月マルチスズキ社の100%子会社化。

○2023年12月に累計生産台数300万台を達成。インド市場向けモデルの生産だけでなく、グローバル生産拠点として輸出モデルも生産し、中南米やアフリカ等に輸出。

○2024年1月、将来的な電気自動車の増産を視野に第4生産ラインの設置を発表。2026年稼働見込。

調査内容・所感

その存在が今回グジャラート州と静岡県、アーメダバード市と浜松市を結びつけるきっかけとなったインド最大のスズキ工場で、イコール世界最大のスズキ工場であるSMGに伺い、工場見学を行った。

まずは座学で工場が計画されてから拡大していく中で、ハイブリッド用電池工場の併設なども含めて現在に至る経緯について説明を受けた。

安全操業のために必要なこととして広く日本の工場で行われている「ポケテハナシ」について動画を作り、インド人に日本式の就業上の注意点などをわかりやすく伝えているとのこと。このことは、インド操業当時に鈴木修社長(当時)が日本式モノづくりを伝えるため、始業から就業までの一連の流れの映画を作って見せたという逸話を思い出させた。こういうDNAが今も続いていることがわかり、いわゆる「オサムイズム」がインドに根付いていることが伺えた。

ほぼ原野だった地域に作った工場なので働き手の確保も大変。貧しい農村出身者がほとんどで、自動車を持つことができず自転車通勤の人が多いとのことだが、JIMといわれる日本式ものづくり学校で学び、日本への理解が進んだ就業者を一定数確保しているらしい。

日本からの駐在員の生活面では、病院、社員寮などの整備をSMGとして進めており、今回昼食に利用した社員寮では日本食レストランが厨房に入っていた。昼食ではショウガ焼きなどの日本食が供され、総じて満足できる味だった。こういう食事ができることは駐在員にとってはありがたい。最大100人程度の駐在者いるそうだが、安心した生活ができている様子。

カーボンニュートラルなどへの取り組みは、水の循環利用について聞いた。SMGの立地は高原であり水が貴重なため、塗装工程で使う大量の水も含め汚水は100%再利用。構外への排水はしていないそうで循環型社会を実践していることは広く知ってもらいたいところ。

私自身スズキ国内最大の湖西工場には何度も行ったことがあるが、スズキ世界最大工場の規模感には驚いた。また最新鋭の工場内は非常に清潔で整頓されていたと感じた。

私もかつて工場で勤務し車体課の溶接工程も経験したが、ここの溶接工程はほぼロボット化され、火花がほとんど飛ばず(スパッタといい車体表面に付くと後工程で修正が必要になる)、溶接技術と安全性の向上、工程管理の質の高さを窺い知ることができた。

鉄道利用の大規模な出荷ヤードを見たが、工場に至る古い町の交通渋滞や枝が伸び放題な沿線の街路樹(街路樹を切ってはいけない法律があり、過去は枝が積載車にあたって新車が傷だらけになった逸話あり)などを考えると鉄道の方が理にかなっている。鉄道での大量輸送はカーボンニュートラルへの寄与もあり一石二鳥の施策と感じた。

12/23②マンダル工業団地



調査目的

○日本のサプライヤーがグジャラート州へ進出を考えたときに一番の障壁は進出する場所。進出の足掛かりとなる貸工場を提供するのが日本資本の工業団地。その状況を把握するため、SMGにも近いマンダル工業団地に伺った。

概要

○ジェトロ・経産省がグジャラート州産業開発公社(GIDC)と共にマンダル・ベチャラジ地域に約2キロ平米の土地を確保し「マンダル日本企業専用工業団地」を開発。日本企業専用窓口「ジャパンデスク」があり、日系企業からの工業団地入居に関する各種の問い合わせや、操業開始にあたり工業団地内の基礎インフラ利用申請手続き等をサポートしている

○浜松に関係する企業としてROKI・テイエステック・ASTI、また県内企業で村上開明堂などの自動車部品メーカーが工場を構えている。

○豊田通商が設置した日本式ものづくり学校(JIM)を併設し、インド人の日系企業への就職を見据えた実践的な教育をしている

調査内容・所感

規模は市内の小沢渡や大久保の工業団地くらいのサイズ感で都田工業団地などと比べても小さいように思ったが、野良牛や野良犬の侵入を防ぐため、塀で囲む必要を考えれば適当なサイズなのかもしれない。現在空いている区画はないとのことで、機械を入れる事前工事中の区画を見させて貰ったところ、新しく明るいイメージであった。

SMGに近いことがこの工業団地一番の利点。一般に中小企業のインド進出では土地探しや工場建設等のハードルが非常に高いが、この貸工場スペースを足がかりとすることができる点は、中小企業にとって非常に意味がある。

またこの団地の食堂はセントラルキッチンで、この団地の皆が利用するとのことで入居企業の社員交流などにも一役買っているとのことで良い方法だと感じた。

工業団地の中には職業訓練校として日本式のものづくりを学ぶ「JIM(Japan-India Institute for Manufacturing)」があった。この学校は豊田通商が運営している。

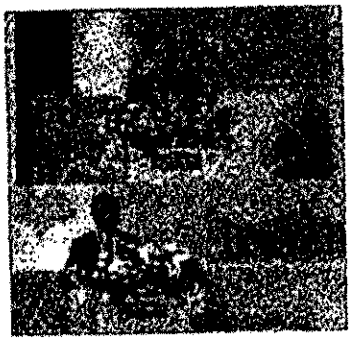
学校も貸工場の一区画といった感じで、中に入るとボール盤やレーザー加工などの金属加工機器が中央エリアに置いてあり、日本の工場ではおなじみな緑色のアーチ「安全の門」を通って中に入る構造。教室はそれを囲む形で配置されており、当日はばっと見で30人ほどの学生が学んでいる様子を見ることができた。

スズキでも2017年のグジャラート州メーサナ地区を皮切りに日本式ものづくり学校を設立しているが、現在も様々な企業が出資したJIMが増えているという事は、その企業の従業員の確保だけでなく、インドに様々な工業のノウハウが伝達できることからインド社会への貢献は大きなものがある。 今後浜松の中小企業がインド進出する場合にはJIMの役割なども知っておくと良いだろう。

12/23③ネクスト・パーラト・ベンチャーズ社設立イベント@GIFT CITY

調査目的

○投資を軸とした経済特区の新街区として開発が進むギフトシティを確認することと同時に、
インドの社会課題解決に向けたベンチャー起業家(インパクトベンチャー)を支援するためにスズキが立ち上げたネクスト・パーラト・ベンチャーズ社のビジョンなどを確認するべく、設立イベントに参加した。



概要

○ギフトシティは国家プロジェクトのスマートシティ事業で、グジャラート州ガンディナガールに隣接する地域に設置されたインド初の国際金融経済特区。オフショア銀行、資本取引市場、オフショア資産管理、オフショア保険、ITサービス、IT技術が創出するサービスや、関連ビジネスサービス(法務、会計、人材雇用、コンサルティングなど)をターゲットに国際的ビジネス主体の集積と機能統合によるユニークな街づくりを目指す。税制優遇が受けられるために、既にバンク・オブ・アメリカ、スタンダード&チャータード銀行、香港上海銀行、シティバンク、バークレイ銀行、ドイツ銀行、JPモルガン・チェース銀行や、邦銀は三菱UFJ銀行が進出済み。今後ベンチャーの進出が見込まれている。

○ネクスト・パーラト・ベンチャーズはインド社会課題をビジネスの力で解決することを目的に、ファンドを通じて農業や、金融、サプライチェーン、モビリティー分野で活動する社会起業家(インパクトベンチャー)の支援や投資を行う企業。少数のユニコーンを生み出すのではなく、数百の収益性の高い中小企業を生み出すことを目指している。

調査内容・所感

経済特区であるギフトシティはまだ開発途中だが、高層ビジネスビル・高級ホテルが立ち並ぶ清潔なまちづくりができており、インドの街なかの喧噪とは一線を画した街区になっていた。バスで町中を通り抜け、ギフトシティ内のホテルでイベントに参加したくらいの体験だったが、

これからのインド金融市場やIT関係企業の成長が感じられる場所で、ここにオフィスを構えることが今後起業家たちのステイタスになっていくのだと思う。

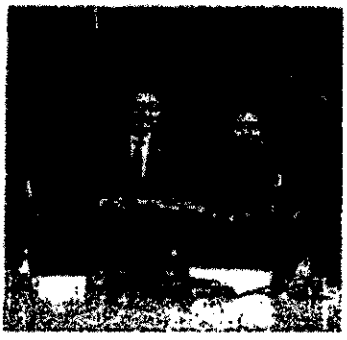
今回はここで、スズキの子会社ネクスト・バーラト・ベンチャーズ社の設立記念式典に参加した。名前の「バーラト」はインドの正式国名であり、社名を直訳すると「次のインドのベンチャーたち」ということになる。なお、スズキがこのような子会社を立ち上げた理由は以下の通り。

① インド人口は14億人いるが、その中で「都市に住み、企業で働く・会社を経営する」などの一定水準以上の日常生活を送っているのは4億人しかいない。
② 残り10億人は都市居住でも道路脇の露天商や、地方の農民で構成されているが、彼らはクルマを持てるような一定水準以上の生活に達していないのが実情
③ 一例として、ある地域の養羊家は現在刈り取った羊毛の8割が出荷できる品質に満たないために廃棄しており、歩留まりの悪い商売となっている。この破棄羊毛を自動車の内装材などの別の目的利用として販売できれば、彼らの生活水準を上げることができる
④ その支援に向け多くの「インパクトベンチャー」が立ち上がっているが、資金やマネジメント能力、また個々のネットワークが不足しているなかでは効果が上がらない
⑤ これら10億人がクルマを持てる生活水準向上が、今後のインド経済の拡大につながると考え、スズキがインパクトベンチャーに対して総合的な支援を行う子会社を設立

一企業がここまでの支援を考えていることに驚いたが、インドにおけるスズキの立ち位置は日本のそれとは大きく違っているという事と理解した。

社会課題の解決に民間の知恵を使うことは浜松においても重要なことであるが、浜松での知見のインドでの活用や、今後のネクスト・バーラト・ベンチャーズの取り組みが逆に浜松でも使えることになるかもしれない。今後に期待したい。

12/24①アーメダバード市長表敬



調査目的

○アーメダバードと本市間で、産業だけでなく市民レベルでの友好関係を結び、文化交流や、スポーツ、教育などあらゆる分野の交流の可能性を探るべく訪問した。

概要

○アーメダバード市の2011年における都市地域人口は635万人であり、世界では47位、同国内では7位になっており、面積は505平方キロメートルで農業、綿織物業が盛ん。マハトマガンジー生誕の地。
○近代的都市で郊外に工場が多く経済的に恵まれているのと同時に、歴史的な街並みや寺院などにより2017年に世界遺産リストに登録された。
○イスラム教徒が比較的多く(住民の2割程度)モスクも多く建てられており、ジャイナ教などの寺院も多い。

調査内容・所感

この後訪問する予定のグジャラート州印日友好協会の[redacted]の特別の計らいで、市役所到着前に市役所近くのリバーフロントパークに架かる「アタルブリッジ」を訪れた。橋はサバルマティ川を渡る遊歩道橋で、名の由来はモディ首相が尊敬するアタル・ビハリ・バジパイ元首相からとのこと。造形は白い三角トラスで構成され、その空間に三角の布を配置した、とても美しい橋で、布はアーメダバードのカイトフェスティバルで揚げられるカイトをかたどったものとのこと。アーメダバード市のランドマークにもなっており、訪問時に友好の印として橋のミニチュアが浜松市に贈られている。

その後市役所にてアーメダバード市長への表敬訪問を実施。会談で人材交流や産業交流に加え、凧(カイト)の交流などの文化的な交流も実施していくことで合意した。尚、その際浜松市が手渡した親書にある具体的項目は以下の通り。

具体的交流内容

① 貴市にて開催されるカイトフェスティバルに参加
② 浜松まつりに貴市を招待し、本市と貴市との交流の凧を上げる
③ インドフェスティバル in Hamamatsu に貴市紹介ブースの設置と招待
④ 企業間の人材獲得・人材交流の総合支援
⑤ スマートシティやカーボンニュートラルに積極的に取り組むスタートアップをはじめとした企業間同士の交流

将来的な交流内容(関係者との調整が必要な事項)

① 文化・スポーツ分野での交流
② 中高生同士の交流(ホームステイの実施など)

昨年7月の事前訪問時が功を奏し、上記については概ね合意ができたことは喜ばしいことだった。早急に正式な連携協定が結べるように期待したい。

なお、両市間では中高生のホームステイや交換留学生などの提案をしているが、大学生世代についてはアーメダバードではないが、ハイデラバードのIITHからすでに静大に学生が来ているとのことだった。

12/24②グジャラート州首相表敬 協定締結式典



調査目的

○グジャラート州と静岡県の間で取り交わされる協定内容や、協定に対する期待感などの雰囲気を調査するべく、協定の締結式典(パートナーシップデー)に参加した。

概要

○グジャラート州と静岡県は、人・経済・文化それぞれの面で交流促進が期待できる協定を締結した。式典には州と県、浜松市とアーメダバード市に加え、スズキの鈴木俊宏社長も参加している。

調査内容・所感

式典で登壇者は「モディスーツ」と「ストール」を身にまとい、終始和やかに執り行われた。今回はグジャラート州と静岡県の間の協定のほか、グジャラート州とスズキの協定も結ばれ、本市もアーメダバード市との予備文書の手交をしている。

本市も人材獲得や、日本企業のインド進出の支援を進めることこそ狙いと思うが、この協定により県が一歩先んじた形になっている。とはいえ高度人材獲得について浜松市の持つ強みはスズキ本社や部品メーカーの集積地であるころ、また静大工学部の立地でもあり、浜松市が正式協定を結んだ際には、その後の具体的な施策を推進していくことが重要と考える。

式典に引き続き国際会議などではよく見る、その土地の名物料理などを供したランチミーティングが行われた。この方法は同席した方々が気軽にネットワークを築くための雰囲気作りに良い方法だと感じた。次回以降インドや他の都市からの訪問団受入れの際にもランチミーティングなどを取り入れるべきだと思う。

なお今回は州首相の参加するイベントという事で、会場内の警備は物々しく、機銃を携えた兵士が複数配置されていた。日本の平和さにつくづく感謝を感じたところ。

12/24③グジャラート州印日友好協会@アーメダバード経営者協会記念祝賀行事

調査目的



○民間レベルでの友好関係を構築すべく、[redacted]が会長を務めるグジャラート州印日友好協会が主催しアーメダバード経営者協会にて執り行われた記念祝賀行事に参加し、民間交流の可能性について調査を行った。

概要

○グジャラート州印日友好協会は学術や、ビジネス、文化面における日印間の協力と、理解促進を目的に1975年に設立。経済面ではアーメダバード経営者協会(AMA)と提携している。

○本市との連携のキーマンである[redacted]のプロフィールは以下の通り

<[redacted]プロフィール>

・在グジャラート州印日友好協会会長

・グジャラート大学と追手門学院大学(大阪府)の交換留学プログラムで来日経験あり

・2017年 旭日小綬章を受章

・グジャラート商工会議所会頭、アーメダバード経営者協会総裁等を歴任

調査内容・所感

会の中では民間レベルの中でも経済面が主に語られたと感じた。というのもアーメダバード経営者協会(略称「AMA(Ahmedabad Management Association)」)は、浜松市では商工会議所であり、ビジネス面で両市の連携を深めるには当然。とはいえ、とても気さくな人柄のパテル氏が取り仕切り、学術や文化面などでも民間レベル交流の重要性が伝わる内容で、

終始和やかに開催されていた。

挨拶された浜松商工会議所の斉藤会頭やスズキ堂道社外取締役などの挨拶でも民間レベルでの交流推進に期待が寄せられていることが伝わった。民間のスズキが先鞭を付け、日本式のものづくりが浸透した土地柄でもあるので、市民レベルでの交流も今後の推進が期待できると感じる。

会の終盤には、1月中旬に開催されるアーメダバードカイトフェスティバルに向けて、浜松の市章のついた凧2枚が贈呈された。この凧を揚げるため北嶋産業部長が再度訪印するそうだが、フェスティバルだけでなく更に細やかな交渉事務も行うとのこと。その成果も期待したい。

なお浜松まつりにもインドから訪日団が来て交流する計画もあるようだが、相互往来が二市間の連携強化の今後に役立つ事例として貰いたい。

(5) 12/25①全日本空輸(ANA)インド総代表兼デリー支店長 意見交換

調査目的

○日本とインドの交流人口の現状と今後の拡大可能性、また交流を深める秘訣などについて、インド人材に詳しいANAインド総代表兼デリー[redacted]に伺うべく訪問した。



概要

○[redacted]は人材不足の日本と、就職難のインドの交流を促進させる活動をしている。[redacted]はパリでも働いたがインドの居心地はすこぶる悪いが、仕事は楽しいとのこと。

○具体的は活動はインド各地でセミナーに登壇して日本の良さをアピールしたり、日本各地でインド人の可能性について講演したり、インドの送り出し機関と日本の監理団体や企業とのマッチングなども行っており、日本でのインド人の受け入れ実績を生みだしている。

調査内容・所感

市長より今回の訪印は、国際化の進んでいる浜松ではあるが、今後はインド人材を呼び込むためのものであることや、市内インド人居住数が倍々で伸び、現在800名を数えることなどが紹介されたのち、片桐氏からの説明を受けた。氏の説明は以下の通り

① インド人口は14億人いるが、その中で「都市に住み、企業で働く・会社を経営する」などの一定水準以上の日常生活を送っているのは4億人しかいない。

② ベトナム人研修生の劣悪さからインドの情勢に興味を持った時、インド人は日本に223人しかいなかった。

③ インドは人口オーナス期とはいえ400万都市が8都市しかなく、都市人口は1億未満。残りの20代若者らは地方の農村におり、インド政府はこの人たちを活用したいと考えている。人的交流については岸田外相(当時)とモディ首相会談で初めて語られ、菅首相とモディ会談でも人的交流の拡大に一致した過去がある

④ インド人材は語学力が高く、温厚な性格でアニメ好き。日本へのイメージもよい。その中で送り出し機関はインド人への知識が不足。現状ブローカーの存在もない。

⑤ 送り出し機関についてはコロナ前に33社あったが今は24社しかない。コロナ中リサーチした時には23社とアポできたが、総じて日本の管理団体とのコネクションがない状況。
リサーチした内容の例
・NAVIS社:ベンガロールの機関で介護施設に23人の送り出し実績。日本語教育が充実
・LOHIA社:土木事業に送り出し
・アームス社:BHUSHAN ITI(専門学校)と提携し技術系ヤマ発の教室あり。現在休止

⑥ 技能実習・特定技能のセミナーを実施している。東に位置するマニプール州インパールでも実施しているが、経済的に未開の地であり、就職先がない。モンゴロイド人種であることから日本にはなじみやすいと感じている。ヒマラヤに近いダージリンで実施した際には、政府機関(NSDC)が送り出し機関を設立し、送り出しを始めたがが、日本に知られていない。福井・熊本・高知でインド人材を受け入れ実績はあるが、送り出し先企業は、日本を楽しめる環境作りに腐心しているそう。日本旅館協会で企業向けにプレゼンで人材のレベル高さを理解してもらい23年からマッチングが開始できた。今までミャンマーからを予定していたが政権交代で問題が起きたため、今後はインドに切り替えて行きたいという意向を持ってもらった。

⑦ 自動車整備士の例ではトヨタディーラーのトヨタキルロスカが送り出し機関も担い、1600名の実績があることになっているが、単なる期間研修も含まれているように思う。

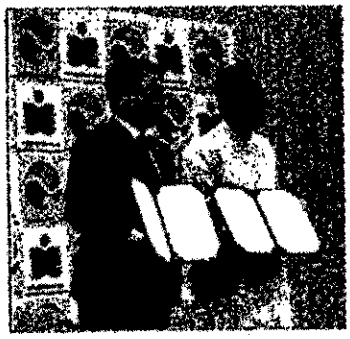
⑧ 日本の送り出し機関がインド事業をするべきとの意見もあるがインドへの理解がまだ進んでいない。またそういう例が増えてくると悪質ブローカーも出てくる。そうなると色々面倒が出てくるのでNSDCの監視が必要になってくると思われる。

⑨ そのNSDCにJAICAから1名出向することになった。今後受入れ体制も含め支援に期待できると思う。→北嶋部長:1月にNSDCに行く予定があるので確認する。

意見交換の場では、商工会議所の斉藤会頭から、浜松では高校生採用ができなくなってきている現状について、遠鉄ストアや介護施設でのベトナム人材活用の実体験を基にした話題や、スズキで働くインド人などについて様々な意見交換が行われた。

過去日本で働く外国人材はいずれ母国に帰る「出稼ぎ」のイメージだったが、定住をイメージするインド人材を活用する場合には、今までよりもっと細やかな生活支援をし、隣人との軋轢などを生まないようにする必要を感じた。行政に期待することとして「緩衝材的なことをお願いできれば」という片桐氏の話に納得すると同時に、今後市としてインド人が居住する自治会への支援も必要になってくるように思う。国際課だけでなく市民部も交えて考えるべき話と受け取った。

12/26①インド工科大学ハイデラバード校(IITH)



調査目的

○既に連携協定を締結している静岡大学との連携の強化や、市内他大学と学術交流の可能性、IITHで学ぶ高度人材を獲得する方法など含めた覚書の締結を行うにあたり、大学の現状調査を含め締結式に参加した。

概要

○Iテランガーナ州サンガレッディ地区近郊カンディ村にある公立工科大学。2008年に設立され、インドで最も急速に成長している高等教育機関の1つ。

○学生は約2700人で、学部はAI、医用生体工学、バイオテクノロジー、化学工学、気候変動、土木工学、コンピュータサイエンス&エンジニアリング、電子工学、工学科学、材料科学・冶金工学、機械・航空工学、化学、物理、数学、リベラルアーツ、デザイン、起業・経営。

○国際協力機構(JICA)から技術・財政支援を受け設立された経緯もあり、日系企業との交流も多く見られる。

○本市とは2022年12月のIITHへの職員の訪問から交流が始まり、その翌月に同校校長が来日。市長と面談をするなどの交流を深め、連携の可能性を模索してきた。

○静岡大学は2017年に同校と連携協定を締結している。

調査内容・所感

冒頭IITHの[redacted]より大学の概要について以下説明を受けた。

① IITHは2017年以降に設立されたIITの中では序列が1番であり。イノベーション分野に限ると伝統校を含めた全体でも3番目。学生をリクルートするためにも順位は重要。
なお大学世界ランキングでは600位くらいの位置。学科同士のランキングもありその中には投資金額もある。ちなみに研究予算は学科の成果に基づき配分される。

② 有望な学科はAI学科で、世界で３番目に設置。権威が多く、２名は日本人。

③ 学長は過去筑波大で研究職に就いており、日本通の人。

④ 学科は現在18あり、学生は5000人を超えた。設立時は200名、教員も100人程度だったが、現在も拡大中。

⑤ 学生は教授を目指したり企業で働いたりすることよりも、起業者になることを求めている。よい研究科には大学が出資して実業家を目指すことができる。そのため学生であっても、既に実績があれば起業させ、卒業を待たずディプロマ(終了証)を交付して退学させることもある。また失敗しても普通に卒業生として就職させるセーフティネットがある。ちなみに企業は挑戦した失敗者を採用したがる傾向がある。

⑥ 日本のODAで建てた建物が多いので、日本企業に貢献させることはあるべき姿。学生も日本が好き。スズキには計36名ほどが新卒入社予定。JETROの就職イベントは300人超が集まる。またすでに就職した先輩から日本に関する情報が入ってくるようだ

⑦ また生成 AI での翻訳が進めば、就職にあたっての日本語スキルは不要と考える。だから積極的な日本語学習プランはないが、言葉の楽しさを伝える学習は必要。そのための短期集中授業をする先生が1人いる。

⑧ 学生にとってGAFA代表されるにアメリカでの仕事は憧れだが、日本は実際に行ける国ととらえている獲得の目はある。

その後場所を移しIITHと本四間のMOUの調印式が執り行われた。その際の学長・市長の挨拶内容は以下の通り。

学長挨拶

① 市長が調印式に来るのは初めての事で光栄。この様な連携は他のIITにはないことであり、片岡教授の存在も重要な要因だと思う。

② 1951年の第1世代IITの設立以来、インフラまでODAがあったのはIITHが初でJAICAのフレンドシップの成果。

③ 今回スズキイノベーションセンターの設立を契機に浜松市と連携できたことにより、さらに全国規模で多くの企業と連携できる。これはモディ首相の戦略にも合致している。長期な関係づくりを期待したい

市長挨拶

① 昨年に続いて浜松にご訪問いただき、今回の話が進んだ。両者にとって大きな意味がある。[redacted]のご尽力にも感謝申し上げる

② 浜松には「やらまいか精神」の下、工学・技術に関し卓越した、たくさんのスタートアップがある。今後のマッチングや交流に期待する

調印式後には記者会見が行われたが、その中で今後の具体的な施策として市長より「静大にIITHの学生を招聘して連携をすでに始めた」「[redacted]に高校生向けの講義を依頼」「スズキイノベセンター通じ、若者同士の交流を行う」などの紹介があった。また別の質問でMOUへの期待が問われ、学長から「スズキとの強いリレーションシップで40人位就職した。これは非常に稀なことであるが、他の企業でも働けるような新技術開発で両国に利益が出るようにしたい。それに向けた共同研究にも期待する」との回答があり、アメリカでなく日本を重視する戦略のメリットへの質問には「インドと日本の文化・伝統に通じるものがあり、ヒューマニティもよい」「35年の経歴で感じたことはアメリカでは文化的な学びがない。また(学長が)日本にいた2年間で日本を愛してしまった」「日本には規律正しさ、謙遜など、お金よりも大事なものがあり、それが強みと思う」と非常に嬉しい回答を頂いた。本市もその期待に応えられるようお金だけではない魅力を高める方策を考えて行きたい。

続いて本市・IITHと視察1日目の記念式典のネクスト・パーラト・ベンチャーズ社間のMOUも締結された。その際の挨拶要旨は以下の通り。

学長挨拶

① 企業との提携はスズキが初。B2Xの研究を発端に、続いてスズキイノベーションセンターをキャンパス内に設置し、リクルート活動を開始したこと。3番目がネクスト・バーラト。今後農村の成長は重要で、そこの若者へのスキル伝授を計画している

② 浜松市・大学とネクスト・バーラトとの2つのMOUを通じ、日印双方での協力が重要となる

市長挨拶

① 浜松の経験をこれからのインドに提供するとともに革新的なインドの解決方法を学ぶため、来年1名職員を派遣する。しっかり連携したい。受入れを迅速に対応頂いたジンダル社長に感謝申し上げる

ネクスト・バーラト社ジンダル社長

① バーラトとは本来のインドの国名。社名をつけるにあたり、14億人の深さを表すイメージでインドではなくバーラトとしている。ネクスト・バーラトはスズキ子会社の中でのスズキを名乗らない唯一の会社である。

② 2016年にIITHの学生として「さくらサイエンス・インド大学生招へいプログラム」で2か月調査に参加し日本を訪れた経験は非常に素晴らしかった。片岡教授になぜこのプログラムはお金をくれるのか聞いたが、あとで日本に100倍にして返せの意味だと言われた。その意味で、最初の返済がこのネクスト・バーラトだ。

③ 浜松の「やらまいか」をインドで伝える時には、「JUST do IT！」だと伝えている。これはインド人の気質とも通じるものだ。

調印後の記者会見で本MOUがもたらす日本企業へのメリットが問われ、ジンダル社長から、どの様にスタートアップと連携できるかがカギ。まずインドスタートアップフェアを浜松で行いたいと考える。また浜松の農家にインド農家を見てもらい助言を受けたいという趣旨の回答があった。また大学だけでなくハイデラバード市との交流について市長から、都市間連携も今後検討していく旨の話があった。実践的な取り組みが重要であり、今後推移を注目して行きたい。

その後構内の施設を見学。広い敷地の学生寮や自動運転を行うテストコースなど、研究者に寄り添った施設は、大変すばらしい大学であった。

12/26②スズキイノベーションセンター



調査目的

○今回のMOU締結の発端となったIITHに居を構えるスズキイノベーションセンターにインド人との交流を深める方法やインドの社会課題解決に挑戦している手法を学び、本市の課題解決に横展開できる手法であるか可能性を確認する。

概要

○同センターは2021年にスズキがIITHと共同で同校に開設

した交流拠点であり、スズキのエンジニアと同校の教員・学生との人材交流や、情報交換の場であり、自動車や農業などの分野で共同での研究開発、人材育成などにつなげている。

○スズキは同センターを活用し、主力市場とするインドで電動化や自動運転への対応で必要となる技術開発力の強化を目指すほか、将来的には現地の優秀な人材の確保につなげている。

○今後同センターはネクスト・パーラト・ベンチャーズの傘下に入るが、引き続き人材交流拠点として、将来の共同研究や教育プログラム開発などの可能性を探るとしている。

調査内容・所感

ここではスズキ斉藤参与から説明を伺った。

センターはIITH構内にあり広さ的にはZAZA地下のFUSEより小さいくらいで、オフィスは非常に清潔。中央にはひな壇になった小さなミーティングホールがありそこで説明を聞いた。

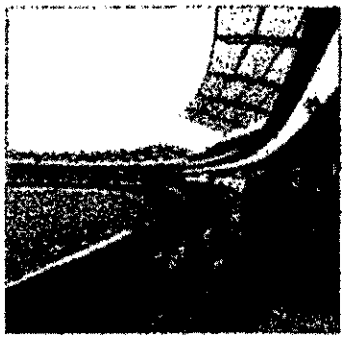
ネクスト・パーラト・ベンチャーズはここに本拠を置き、支援を受けるインパクトベンチャーの皆さんはここで研修を受けている。そのインパクトベンチャーが支援する地方の貧しい暮らしについて、地方だからこその課題として以下の話があった。

① 地方で農作物が順調に収穫されても、道路事情や配送手段また配送品質が悪い
② そのため市場につく頃には6割が傷んでしまい、4割ほどしか売ることができないことが当たり前になっており、歩留まりが悪い
③ 輸送手段や冷蔵技術などで支援があれば、もっと歩留まりが良くなる
④ そうなれば生活レベルが向上することが期待できる

一企業がそこまでする必要があるのかという気もするが、都市圏に住む富裕層と地方の差は日本からは計り知れないものがあるようだ。

都市といっても依然としてスラム街に住む人たちも多く、実際マーケット周辺には物乞いの子供などもいる。14億の人口があっても、底辺を底上げしないとスズキの安い車でも買ってもらえない層は減らないという意識があるという。この現実を知った浜松のスタートアップや企業がソリューションを提供できるようにすることは非常に重要と感じた。

12/26③アップパールスタジアム



調査目的

○計画が検討されている多目的ドーム型スタジアムに将来的にインドの大人気スポーツであるクリケットでの利用も可能とした場合どのような施設が必要かについて、ハイデラバード市のアップパールスタジアムを視察した

調査内容・所感

視察当日は大雨のため2階席からの視察のみ。本来試合も組まれていたがグラウンド状態の不良により中止となっており、中央のバッティングエリア(?)はブルーシートがかけられた状態。雨天でもグラウンド整備が行われていたが、維持管理という点でも屋根なしの天然芝は、ランニングコストも高くつくように感じた

クリケットは本来1試合に5日かかるためグラウンド占有時間が長い。そのため観客は出たり入ったりだということ。また1日で終わる短縮版の競技もあるが、馴染みのない競技で長時間占有となれば、クリケット機能の整備について浜松市民の理解を得ることは難しい気がする。

競技スペース自体は直径 116 メートルの正円に近い楕円のフィールドであり他のスポーツと併用スタジアムとすると他の競技では不要なエリアをどのように活用するかが課題。普段は座席に利用して、クリケットの試合時は外すような仕掛けが必要になるが、予算額に影響するので考えどころである。

しかし、インド人のクリケットに対する熱量はものすごく、バスの運転手の待ち時間などでも携帯で試合を見ており、またホテルのTVのスポーツチャンネルで複数のチャンネルで録画した試合の放映を行っていた。2026年には名古屋でアジア大会が開催されるため、クリケット場整備をする必要があるが、愛知県がどのような準備をするのか、今後情報取得をしておきたい。

ちなみに日本クリケット協会のサイトによると、静岡県は富士川河川敷に2面あるとのことだが、いわゆる河川敷の野球場よろしく観客席やフェンスなどもない状況で国際大会を呼べるものではなかった。今回得た知見を今後のスタジアム計画の中で生かして行きたい。

まとめ

今回の視察は非常に訪問箇所の多い、盛りだくさんな視察であったが、前半の静岡県との合同行動は、あくまで県が主体であり、市として自由に調査できる環境になかったことは少し残念で、現地のアレンジで計画になかった場所に行くこともあるなど海外視察の難しさを感じた視察だった。また、市同士・議会同士の連携を作る目的の視察は、県と同様に本来あくまで公務としていくべきものとも感じた。今後議会で検討するべき点である。

とはいえ今までの海外都市との連携はスポーツ・文化面であったり、経済面であったりと縦割りな連携が多かったが、今回のように産業視点としても人材が浜松に来れば市民生活面や子供の教育面などで庁内連携が必要となってくる。このインド連携がその後に続く海外戦略の手本となるものになるよう、今後もしっかりと注視し、また応援していく。

(7)

２０２４年１２月　３日

令和６年度　静岡県インド訪問団【浜松市団】

ご参加者各位

拝啓、時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
この度は、１２月２２日（日）出発、「令和６年度　静岡県インド訪問団【浜松市団】」へご参加いただきまして、誠にありがとうございます。
本日は、本訪問団ご旅行関する最終のご案内書類をお渡し（同封）申し上げます。必ずご一読いただき、ご旅行準備に備えていただきますようご案内申し上げます。

①「令和６年度　静岡県インド訪問団【浜松市団】」　旅のしおり２部（本人用・留守宅用）
※１部は本人用として、必ず旅行にご持参ください。もう１部は留守宅控えとしてご利用ください。
②荷札（ネームタッグ）２枚　出発当日はお預けになるお荷物に必ず付けてご集合下さい。
③宿泊ホテル案内　ご宿泊いただくホテルのご案内です。
④海外Ｗｉｆｉ（レンタル）ご案内チラシ　Webサイトよりお申し込みください。出発空港でお受け取りいただけます。
⑤空港宅配サービスパンフレット　Webサイトまたはお電話でお早めにお申し込みください。
⑥インド入国カード<記入例>・日本帰国時に必要な税関申告書
※インド入国カードはインド行き機内で配られますのでお受け取りいただき、ご自身にて到着までにご記入ください。
＊弊社にインドビザをご依頼いただいた方は、パスポートにビザがございます。ご確認ください。
＊ｅチケット控え（航空券お客様控え）は後日お渡しさせていただきます。

◎海外旅行保険パンフレット をお渡し（同封）いたします。弊社に海外旅行保険のお申込みをご希望の方は、保険申込書にご記入いただき、阪急阪神ビジネストラベル（下記お問い合わせ先）まで、１２月１２日（木）必着にてお送りください。
（恐れ入りますが、封書等はお客様にてご用意いただき、送料もご負担願います。）
保険証券はご勤務先宛てにご送付申し上げます。（他に送付先をご指定される場合は予めお申し付けください。）
＊保険料を１２月１２日（木）までに、銀行振り込み（個人様名）にてお支払いください。
<保険料・振込先>　三菱ＵＦＪ銀行　新橋駅前支店　普通預金　３５７８８０５　（株）阪急阪神ビジネストラベル

<出発当日に関してのご注意>
・出発当日はくれぐれもお忘れ物にご注意下さい。特にご本人の有効な　パスポート　をお忘れになりますとご出発ができなくなりますので十分ご注意下さい。
・インド入国には必ずビザが必要です。ご自身でビザをご用意いただいた方は、ビザまたは E-Visa が有効かどうかを再度ご確認ください。E-Visa の方は受領時に発行された「ETA」（承認書）をご一緒に携行してください。
・出発当日は集合時刻・場所をよくご確認いただきご集合下さい。同封の「旅のしおり」にてご確認下さい。

[インドルピーへの両替・現地でのお支払いにつきまして]
・現地通貨インドルピー（INR）は、チップ、飲み物代程度が必要になる場合がございます。インドルピーは原則的に再両替不可、国外へ持出禁止のため、使い切れる程度の少額での両替を推奨いたします。
・インドルピーへの両替は、事前に両替パックをお申し込みください。（本視察団事務局様よりご案内がございます。）お申し込みの方へはインド到着後にお渡しいたします。
・ホテル、レストラン、ショッピングセンターなどでは、クレジットカード（VISA、マスターなど）のご利用も可能です。
<参考レート>ＩＮＲ１．００＝約１．９円　１０００円＝約５３０インドルピー（実際の両替レートとは異なります）

※航空会社のマイレージ登録はチェックイン時にお客様ご自身でご登録いただきますようお願い申し上げます。

ご質問等がございましたら下記までご連絡ください。宜しくお願い申し上げます。　敬具

<静岡県インド訪問団 ご旅行に関するお問い合わせは>　◎海外旅行保険のお申し込みは下記までご送付ください
株式会社　阪急阪神ビジネストラベル [redacted]
〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 10-8 タキトミビル５階　eメール [redacted]
TEL:03-6745-7387　FAX:03-6745-7386　営業時間：月～金 9:30～17:30（土日祝はお休みです）

⑦

令和６年12月４日現在

《別冊》

浜松市旅のしおり

～PROJECT INDIA～
インド出張資料

浜松市産業部産業振興課

令和６年12月22日(日) ～ 28日(土)

1　全体行程

インド出張　全体日程表

2024. 12. 2現在

No	期日	曜日	時間	内容	備考
1	12/22	日	6:28	浜松発【こだま763号（新幹線）新大阪行　7:04名古屋着　名古屋乗換】	
			7:13	名古屋発【JR東海道線新快速豊橋行　7:17金山着　金山乗換】	
			7:24	金山発【名鉄名古屋本線ミュースカイ中部国際空港行　7:48着】	
			7:55	中部国際空港着	
			10:20	中部国際空港発【SQ571便（シンガポール航空）】	
			16:30	シンガポール・チャンギ国際空港着（シンガポール）	
			18:40	シンガポール・チャンギ国際空港発【SQ504便（シンガポール航空）】	
			21:50	インド・アーメダバード空港着【専用車】（インド・アーメダバード）	
			23:30	ホテル着、チェックイン	
				【現地ホテル：ハイアットリージェンシー・アーメダバード　泊】	
2	12/23	月	7:30	ホテル発【専用車】	
			10:00	スズキ・モーター・グジャラート社訪問	
			13:30	マンダル工業団地視察	
			17:00	国際金融技術都市（GIFT CITY）視察	
				ネクスト・バースト・ベンチャーズ開所イベント（夕食会）	
			20:45	ホテル着	
				【現地ホテル：ハイアットリージェンシー・アーメダバード　泊】	
3	12/24	火	8:30	ホテル発【専用車】	
			9:00	アーメダバード市役所訪問（アーメダバード市長表敬）	
			11:00	グジャラート州政府訪問	
				グジャラート州首相主催昼食会	
			15:00	アーメダバード経営者協会（ジャパンセンター）訪問	
			18:00	現地関係者とのネットワーク構築会（夕食会）	
				ホテル着	
				【現地ホテル：ハイアットリージェンシー・アーメダバード　泊】	
4	12/25	水	6:30	ホテル発【専用車】	
			7:00	アーメダバード空港着	
			8:46	アーメダバード空港発【AI2946便（エア・インディア）】	
			10:30	インディラ・ガンディー国際空港着（デリー）【専用車】	
			11:30	全日本空輸株デリー支店訪問（昼食含む）	
			17:35	インディラ・ガンディー国際空港発【AI2879便（エア・インディア）】	
			19:50	ハイデラバード空港（ラジーヴ・ガンディー国際）着【専用車】	
			20:30	ホテル着	
				【現地ホテル：ル・メリディアン・ハイデラバード　泊】	
5	12/26	木	8:00	ホテル発【終日専用車】	
			9:30	インド工科大学ハイデラバード校/SIC訪問（車内継続式・視察）	
			14:00	インド工科大学ハイデラバード校出発	
			15:45	ラジブガンジースタジアム（クリケット）視察	
			17:30	ラジブガンジースタジアム（クリケット）発	
			18:30	ホテル着	
				【現地ホテル：ル・メリディアン・ハイデラバード　泊】	
6	12/27	金	8:00	ホテル発【専用車】	
			9:00	ハイデラバード空港（ラジーヴ・ガンディー国際）着	
			11:15	ハイデラバード空港（ラジーヴ・ガンディー国際）発【SQ519便（シンガポール航空）】	
			18:30	シンガポール・チャンギ国際空港着（シンガポール）	
				【空港泊】	
7	12/28	土	1:20	シンガポール・チャンギ国際空港発（シンガポール）	
			6:30	中部国際空港着	
			9:47	中部国際空港発【名鉄空港線特急名鉄岐阜行　10:24名鉄名古屋着　名古屋乗換】	
			10:43	名古屋発【ひかり602号（新幹線）東京行】	
			11:13	浜松着	

【現地ホテル】

■ アーメダバード　12月23日・23日・24日

ホテル名：Hyatt Regency Ahmedabad

住　　所：17/A, Asaram Road Ahmedabad, 380014 INDIA

電　　話：+91-079-40171234

■ハイデラバード　12月25日・26日

ホテル名：Le Meridien New Hyderabad

住　　所：Plot No 132 Mivapur Road, Gachibowli Hyderabad 500032, INDIA

電　　話　+91-040-42865550

2　主な訪問先（イベント）・服装について

日付	時間帯	行事	服装
12/22 (日)	終日	【出発日（フライト）】 中部国際空港→チャンギ国際空港 チャンギ国際空港→アーメダバード空港	軽装
12/23 (月)	10:00-11:30	スズキ・モーター・グジャラート視察	軽装　ネクタイは持ってなく
	13:30-14:30	マンダル工業団地視察	軽装
	17:00-20:00	グジャラート国際金融技術都市(GIFT CITY) ネクストバーラトベンチャーズ開所式(夕食会)	上着あり ネクタイあり
12/24 (火)	9:00-10:00	アーメダバード市長表敬訪問	上着あり ネクタイあり
	11:00-14:00	グジャラート州政府訪問 （州首相表敬・友好協定締結式・州主催昼食会）	
	15:00-16:30	アーメダバード経営者協会訪問	
	18:00-19:30	現地機関とのネットワーク構築会	
12/25 (水)	午前	【フライト】 アーメダバード空港→ インディガラ・ガンディー国際空港（デリー）	軽装
	11:30-14:30	全日本空輸㈱デリー支店訪問 ※片桐インド総代表とデリー空港周辺 ホテルでのランチミーティング	上着あり ネクタイあり
	夕方	【フライト】 インディガラ・ガンディー国際空港（デリー）→ ハイデラバード空港	軽装
12/26 (木)	9:30-14:00	・インド工科大学ハイデラバード校 MOU 締結式 ・ネクストバーラトベンチャーズMOU締結式	上着あり ネクタイあり
	15:45-17:30	アップパールスタジアム視察	
12/27 (金)	終日	【帰国日（フライト）】 ハイデラバード空港→チャンギ国際空港	軽装
12/28 (土)	終日	【帰国日（フライト）】 チャンギ国際空港→中部国際空港	軽装